

スポットライト

「今年も本社にツバメが」



昨年、本社玄関に巣を作り、ツバメが今年も本社に帰ってきました。春から入梅にかけて家の軒先に巣を作るツバメは、昔から幸せの象徴と言われています。

基本動作の徹底で安全運転！



安全運転の手順を改めて学ぶことができました

先日、羽村工場にてフォークリフトの再講習が実施されました。フォークリフトの使用は当社でも運搬や積み込み作業などで広く使用されています。フォークリフトは、便利な反面、不適切な操作や知識不足による事故が頻りに発生しています。定期講習は、改めてフォークリフトの危険性を再確認し、安全性を確保する上で、非常に重要です。講習では、フォークリフトの操作技術や安全

フォークリフト再講習

運転の手順について、基本動作を講習していただきました。受講者は、基本を復習することができただけでなく、フォークリフトを使った現場での作業におけるリスク箇所を認識し、事故を防ぐための適切なポイントを学ぶことができました。使用が慣れたフォークリフトですが、ちよつとした油断や気の緩みから重大事故につながりかねません。

緊急災害に備えて

五月二十四日に羽村工場、五月三十日に青梅部品センターにてそれぞれ防災訓練が実施されました。羽村工場では、避難後に消火器を使った訓練が行われ、当社からは、工藤主任が実習され、消火器の使い方や改めて学ぶことができました。また、青梅部品センターでは、岩崎主任による地震発生の館内放送の合図とともに、避難を開始し、みなさん迅速に避難場所に集合することができました。



迅速に避難することができました



今回の講習を通じて、一度、初心に戻って、丁寧な運転を心がけるようにお願いいたします。



審査の様子

本社ISO再認証審査を終えて

六月八日、九日の二日にかけて、本社で取得しているISO14001再認証審査が行われました。本社ISOは、二〇〇五年に取得し、今年度十八年目を迎えます。初年度から実践している環境負荷の低減を目指し、現場作業者のつつ、現在は、現場作業者の募集状況の見直しや、工場案内を利用した適格者の見極めで人材の定着化を図るなど、



現場作業への悪影響を減らす活動に取り組んでいます。審査では、その取り組みが評価され、ISOが有効であることが確認されました。

現場Channel

直近の他社災害事例を展開いたします。今回は、共同作業での災害です。

他社災害情報



床材を切断するため、切断機のローラー台に二人で両端を持ち移動させる際、相手が床板を持ったところ、床板が落下し、受傷した事例がありました。また、ブレイキドラム取り外し作業を二人で行っていたところ、ドラムが床に着地する寸前で、共同作業者と手を離すタイミングが合わずブレイキドラムと床との間に手を挟んだ事例がありました。注意点としては、重量物の取り扱いは、ジャッキ、台車、ホイストなどを使うようにしてください。また、安全な共同作業の基本は「声かけ」です。共同作業の際は、事前に打ち合わせを行い、指揮者を決めて、作業中は合図をしつかり行うようにしてください。



豆知識

「梅」



肌寒さが残る頃に花を咲かせ、夏が始まる前の梅雨の時期に収穫の最盛期を迎える梅の実。梅の実は酸味は、疲労回復や殺菌作用が含まれており、暑い時期を乗り切る食べ物として重宝されています。未熟な青梅は梅酒や梅シロップなどに、完熟梅は梅干しなどに加工されます。



お知らせ

熱中症にご注意を

先日、関東地方では梅雨入りしました。じめじめした日が続きますが、多湿も熱中症の原因の一つとされています。まだ暑さに体が慣れていない時期でもありますので体調管理に注意しましょう。



今月の行動指針

今月の行動指針は、「身だしなみに気をつけましょう」です。



譲る限界



一日一話
譲る限界
できるだけ譲る。私心がけてきた信条の一つです。

うにして生きてはきましたが、ある一線を越えたら一歩も譲らないようにしております。一歩も譲らないのは、個人の利害からではありません。これを譲ったら、社員が幸せにならない。相手によくない。この二つが、譲らないときの私の基準です。

鍵山秀三郎 二日一話より抜粋